

周囲にいる鳥の行動を観察してみよう

ほしよくしゃ
捕食者であるタカ・ハヤブサの仲間が近くにいと、
えもの
獲物となる鳥たちは警戒してさまざまな行動をします。

小鳥が激しく鳴いたり隠れる

シジュウカラなどの小鳥が警戒して激しく鳴いたり、一斉に静かになって木の陰などに身を隠す行動をとります。



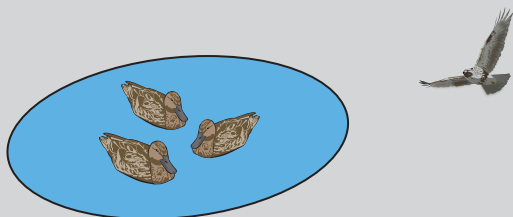
集団で追いかける

カラスやツバメが集団でタカやハヤブサを追いかけていることがあります。この行動を「モビング」といいます。タカやハヤブサを攻撃したり、周りで騒いで追い払おうとしています。



カモが池の中央に集まったり隠れる

池のカモたちが上空をみつめて一斉に池の中央に集まったり、ヨシの中に隠れる行動をとります。



守ろう 観察・撮影のマナー

• 鳥に近づきすぎない

近づくとき警戒して逃げてしまいます。また、巣に近づくと危険を感じて子育てをやめてしまうため、巣をみつけたらそこから離れましょう。

• 急な動きをしない

鳥は常に警戒しています。驚かさないように大きな声を出さず、静かなゆっくりとした動作を心がけましょう。

• 鳴き声を流さない

録音した鳴き声を流すと、鳥は縄張りを守るために寄ってきますが、混乱させストレスを与えます。繁殖期は子育てに悪影響をおよぼすので、絶対にやめましょう。



• 食べものを与えない

野生動物として持つべき警戒心や生態に悪影響を与えます。絶対に食べものを与えないでください。

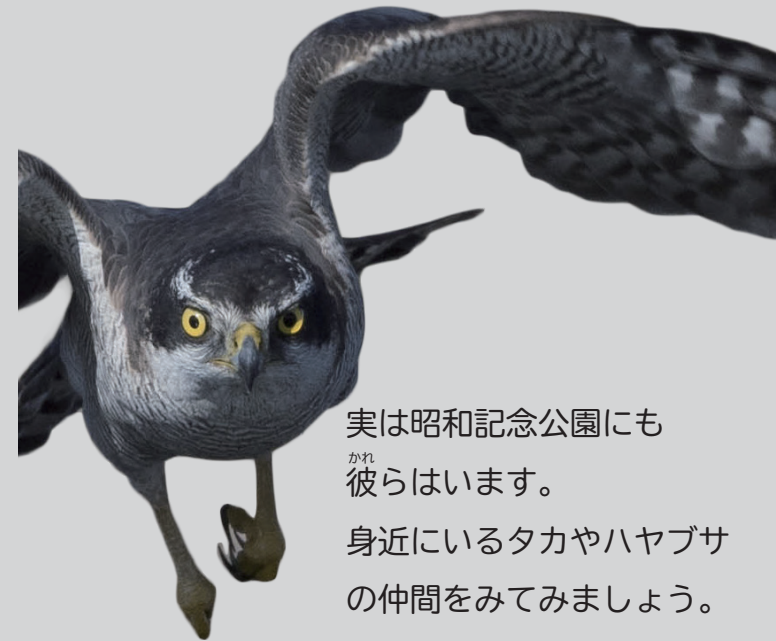


公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

タカ・ハヤブサの仲間をみてみよう

タカやハヤブサの仲間は山奥に行かないとみられないと思っていませんか？



実は昭和記念公園にも彼らはいます。

身近にいるタカやハヤブサの仲間をみてみましょう。

公園の空を飛ぶタカやハヤブサたち

昭和記念公園でみることができる 7 種の識別ポイントをご紹介します。
飛んでいることが多いので、下からみたときに識別しやすいポイントをまとめました。

観察するとき「ものさし」になる鳥たち

大きさは広げた翼の端から端までを測った大きさです。



カラスの仲間
(約 100 cm)



ハトの仲間
(約 55 cm)

タカ科

ハイタカ属の仲間

オオタカ

大きさ：カラスくらい



翼指6本
全体が白
色で、胸
に黒い横
縞模様
がある



尾羽の中央が
膨らんでいる

翼の横縞が淡い
雌雄ほぼ同色

全体が淡い
茶色で、胸
に縦縞模
様がある

ハイタカ

大きさ：ハトくらい



翼指6本
胸にオレ
ンジ色の
横縞模
様がある



尾羽の角が角
張っている

成鳥メス



胸に淡い茶
色の横縞
模様がある

翼の横縞が明瞭

ツミ

大きさ：オスはハトより小さい、
メスはハトくらい



翼指5本
胸から脇
が淡いオ
レンジ色



尾羽の角に
丸みがある

成鳥メス



胸から足元
に暗褐色の横縞
模様がある

翼の横縞が明瞭

喉に1本黒い線がある

トビ属の仲間

トビ

大きさ：カラスより
大きい



尾羽の中央が
凹んでいる



翼角に白い模
様がある

雌雄同色

ノスリ属の仲間

ノスリ

大きさ：カラスより
大きい



尾羽は扇形を
している



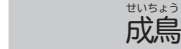
翼角に黒い模
様がある

雌雄ほぼ同色

ハヤブサ科

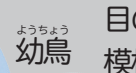
ハヤブサ

大きさ：カラスより小さい



全体が白
色で、胸
に黒い横
縞模様が
ある

翼の先が尖っている



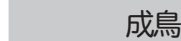
目の下に黒い
模様がある

全体が褐
色で、胸
に縦縞模
様がある

雌雄ほぼ同色

チョウゲンボウ

大きさ：ハトくらい



全体がク
リーム色
で、胸に黒
い縦縞模
様がある



尾羽が長く、先に黒
い太帯模様がある



目の下に黒い
模様がある

全体が淡
褐色で、
胸に茶色
い縦縞模
様がある

用語説明

- ・翼指：翼の先の指状になっている羽のこと
 - ・翼角：翼の前側の曲がっている部分
 - ・幼鳥：まだ大人の羽に生え変わっていない幼い鳥
 - ・雌雄同色：オスとメスの羽の色が同じ
- ※雌雄同色で、成鳥とみためが違い識別しやすい種は幼鳥を掲載しています。